

ちばレポ登録者向けアンケート

集計結果報告

(令和4年2月実施)

実施期間	令和4年2月14日(月)～令和4年3月6日(日)
対象者数	7,825人 ※R4.1未現在登録者数
回答者数	432人
回答率	5.5%

回答者属性

◆居住区

選択肢	件数
中央区	111
花見川区	65
稲毛区	65
若葉区	46
緑区	59
美浜区	82
千葉市外	34
合計	462

◆年代

選択肢	件数
～10代	4
20代	16
30代	45
40代	114
50代	159
60代	86
70代以上	38
合計	462

Q1 ちばレポに登録してから現在までに、レポートをしたことがありますか。

選択肢 [n=462]		
はい→Q4へ	268	58.0%
いいえ	194	42.0%
合 計	462	100.0%

Q2 Q1で「いいえ」と回答した方にお聞きます。ちばレポに登録後、レポートをしない理由について教えてください。(いくつでも)

選択肢 [n=194]		
目的や仕組みがよくわからない	39	20.1%
レポートする時間がない	40	20.6%
レポート方法が分からない	48	24.7%
レポートしていいものか自分では判断しづらい	65	33.5%
レポートする必要性を感じない	16	8.2%
レポートすることが面倒	14	7.2%
その他 () ※5ページ参照	36	18.6%

Q3 Q1で「いいえ」と回答した方にお聞きます。どのような制度や仕組みがあれば、レポートしてみたいと思いますか。(いくつでも)

選択肢 [n=194]		
ちばレポの仕組みや登録方法・操作方法などを直接教えてもらえる(ちばレポ教室、市政出前講座など)	57	29.4%
特典がもらえる(記念品や市の施設利用券など)	110	56.7%
表彰制度がある	16	8.2%
おすすめスポットの紹介などの楽しいコンテンツがある	65	33.5%
その他 () ※5ページ参照	31	16.0%

Q4 「道路が傷んでいる」「公園の遊具が壊れている」といった地域の課題について、写真と地図情報を利用して市に知らせる「こまったレポート」についてお聞きます。「こまったレポート」をしたことがありますか。

選択肢 [n=268]		
はい	245	91.4%
いいえ→Q8へ	23	8.6%
合 計	268	100.0%

Q5 Q4で「はい」と回答された方にお聞きます。レポートへの市の対応について、満足度をお聞かせください。

選択肢 [n=245]		
満足	91	37.1%
どちらかといえば満足	89	36.3%
どちらかといえば不満→Q7へ	41	16.7%
不満→Q7へ	24	9.8%
合 計	245	100.0%

Q6 Q5で「満足」・「どちらかといえば満足」と回答された方にお聞きます。その理由は何ですか。(いくつでも)

選択肢 [n=180]		
レポートした課題に対してきちんと対処してくれた	151	83.9%
受付するまでの時間が早かった	64	35.6%
課題への対応が終わるまでの時間が早かった	54	30.0%
レポートした課題の進捗状況がわかる	65	36.1%
レポートした課題に市役所からコメントの返信がある	55	30.6%
その他 () ※5ページ参照	13	7.2%

Q7 Q5で「不満」・「どちらかといえば不満」と回答された方にお聞きます。その理由は何ですか。(いくつでも)

選択肢 [n=65]		
レポートした課題に対して期待した対処をしてくれなかった	31	47.7%
受付するまでの時間が遅かった	20	30.8%
課題への対応が終わるまでの時間が遅かった	24	36.9%
レポートした課題の進捗がない	39	60.0%
「担当課からのコメント」が分かりづらい	6	9.2%
レポートを非公開とされた	10	15.4%
その他 () ※5ページ参照	10	15.4%

Q8 Q4で「いいえ」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。(いくつでも)

選択肢		[n=23]	
目的や仕組みがよくわからない	1	4.3%	
レポートする時間がない	4	17.4%	
レポート方法が分からない	5	21.7%	
レポートしていいものなのか自分では判断しづらい	3	13.0%	
レポートする課題がない	6	26.1%	
レポートすることが面倒	2	8.7%	
自分がレポートしなくても市が対応してくれる	0	0.0%	
その他 () ※5ページ参照	6	26.1%	

Q9 「テーマレポート」とは、「課題発見解決型テーマ」(照明の不点灯発見、排水溝の詰まり発見など)と「話題発見共有型テーマ」(魅力ある都市景観など)の2種類があり、一定の期間、テーマを決めてレポートを募集するものです。

「テーマレポート」をしたことがありますか。

選択肢		[n=268]	
はい→Q11へ	46	17.2%	
いいえ	222	82.8%	
合 計	268	100.0%	

Q10 Q9で「いいえ」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。(いくつでも)

選択肢		[n=222]	
目的や仕組みがよくわからない	50	22.5%	
レポートする時間がない	38	17.1%	
レポート方法が分からない	26	11.7%	
レポートしていいものなのか自分では判断しづらい	43	19.4%	
レポートする必要性を感じない	13	5.9%	
レポートすることが面倒	15	6.8%	
レポートしたいと思うようなテーマがない	48	21.6%	
その他 () ※5ページ参照	47	21.2%	

Q11 「ごみを拾った」「歩道の雑草を抜いた」など、地域の課題を自主的に解決したことを知らせる「かいけつレポート」についてお聞きします。「かいけつレポート」をしたことがありますか。

選択肢		[n=268]	
はい→Q13へ	25	9.3%	
いいえ	243	90.7%	
合 計	268	100.0%	

Q12 Q11で「いいえ」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。(いくつでも)

選択肢		[n=243]	
目的や仕組みがよくわからない	37	15.2%	
レポートする時間がない	41	16.9%	
レポート方法が分からない	23	9.5%	
レポートしていいものなのか自分では判断しづらい	59	24.3%	
レポートする必要性を感じない	77	31.7%	
レポートすることが面倒	42	17.3%	
その他 () ※5ページ参照	41	16.9%	

Q13 発見した地域の課題や、解決した地域の課題について、スマートフォンやパソコンを使ってレポートする
ちほしポの仕組みについて、どう思いますか。

選択肢		[n=462]	
いい仕組みだと思う	343	74.2%	
どちらかといえばいい仕組みだと思う	107	23.2%	
どちらかといえばいい仕組みだと思わない	8	1.7%	
いい仕組みだと思わない	4	0.9%	
合 計	462	100.0%	

Q14 レポートされた地域の課題に対して、参加者を募り、市民協働によって解決する「サポーター活動」に参加したいと思いませんか。

選択肢		[n=462]	
参加したい	57	12.3%	
時間があれば参加したい	296	64.1%	
参加したくない	53	11.5%	
興味がない	33	7.1%	
その他 () ※5ページ参照	23	5.0%	
合 計	462	100.0%	

Q15 「かいけつレポート」や「サポーター活動」のような、市民協働によって地域課題を解決する仕組みについて、どう思いますか。

選択肢		[n=462]	
いい仕組みだと思う	292	63.2%	
どちらかといえばいい仕組みだと思う	149	32.3%	
どちらかといえばいい仕組みだと思わない	13	2.8%	
いい仕組みだと思わない	8	1.7%	
合 計	462	100.0%	

Q16 ちばレポートに参加（登録）してから、まちを見る意識に変化はありましたか。

選択肢		[n=462]	
変化があった	112	24.2%	
どちらかといえば変化があった	226	48.9%	
どちらかといえば変化はなかった	59	12.8%	
変化はなかった	65	14.1%	
合 計	462	100.0%	

Q17 ちばレポートアプリの使い勝手について、どう思いますか。

選択肢		[n=462]	
使いやすい→Q19へ	64	13.9%	
どちらかといえば使いやすい→Q19へ	179	38.7%	
どちらかといえば使いにくい	86	18.6%	
使いにくい	19	4.1%	
使ったことがない→Q19へ	114	24.7%	
合 計	462	100.0%	

Q18 Q17で「使いにくい」・「どちらかといえば使いにくい」と回答された方にお聞きます。その理由は何ですか。（いくつでも）

選択肢		[n=105]	
使い方が分かりづらい	50	47.6%	
操作性が悪い	48	45.7%	
地図の一覧が見づらい	25	23.8%	
レポート時の入力項目が多い	17	16.2%	
動作が遅い	28	26.7%	
その他 () ※5ページ参照	19	18.1%	

Q19 ちばレポートについて、ご意見がありましたらご記入ください。 ※6ページ参照

◆各設問において、「その他」を選択し、自由記述された主な内容

Q2 Q1で「いいえ」と回答した方にお聞きします。ちばレポに登録後、レポートをしない理由について教えてください。

希望内容の機能が無い
レポートのお知らせがくるものだと思っていました。
操作に慣れないと億劫になる。web操作に慣れない50代だと出前講座で教えてもらっても使っていないと忘れてしまう。
写真が必要なため(写真なしでも場所と状況を特定してレポートしたい)
何をどの様にレポートすべきか理解出来ていません。
写真が面倒、自分の携帯の機種が古いため都合がある、対応してもらるのが税金の無駄遣いではと感じてしまう、優先した方が良い事が他にあるのではと思ってしまう

Q3 Q1で「いいえ」と回答した方にお聞きします。どのような制度や仕組みがあれば、レポートしてみたいと思いますか。

レポートの形式や、キャンペーン的な特に募集しているレポートのテーマやカテゴリーの指定があるとレポートしやすい気がします。※例えば最近「穴川歩道橋」が改修されて渡り易くなりましたが、同じ133号線沿いの近くの「穴園第二歩道橋」など老朽化で階段の鉄板に穴が開いていたりして不安を感じます。こうしたもののレポートなどがお役に立つのか？などというのが思い浮かびます。
地域で定期的に活動している清掃ボランティア団体の一覧、地図上でわかるようになっていて簡単に参加申請できたら使いたい
特典がもらえとてか、また意味のない投稿が増えるかもしれないのでやめてほしい。
レポート項目と対応の参考例情報が欲しい
時折、千葉市サイドからアンケート形式などでの問い合わせなどがあると、レスポンスという形でレポートできると思う。
文章だけでレポートしてよい、優先順位が低いもの分かる、優先順位が高いものは保留や放置することが分かる等
ちばレポの存在を知らない人が多いと思うのでキャンペーンなどで広く知らせる
登録者全員への実績のフィードバック
写真なしでもレポートできるようになったら

Q6 Q5で「満足・「どちらかといえば満足」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか

思ったよりも対応が早かったです
リアクションは見えていないが、吸い上げようと言う姿勢だけで好感が持てるから。
ずっと気にしていた道路の穴が即座にふさがれた。早くお願いすればよかったと後悔した。

Q7 Q5で「不満・「どちらかといえば不満」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか

受付後、そのまま放置されてしまった。経過観察や対応に時間がかかる等があるのであれば、その報告がほしい。
街灯についてレポートしたが、管轄が違うから対応しませんとのこと。結局、公道に関することでも窓口が多数ある状況は変わらず、それ以降ちばレポは利用しなくなった。
管轄外として他に回したが、その先がどうしたのか分からないまま。結果、何も変わっていません。

Q8 Q4で「いいえ」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。

レポートしても、対応が遅いから。
車で移動中に発見することが多い
写真が撮影できない場合がある

Q10 Q9で「いいえ」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。

「テーマレポート」という制度がある事を知らなかった。
レポート実施時期が分からない
こまったレポートとの違いが不明
ちょうどテーマに合うものが期間内に見つけられない
電灯のレポートなど夜散歩することがないので気がつかない。

Q12 Q11で「いいえ」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。

「かいけつレポート」という制度がある事を知らなかった。
レポートする程度のことと思わなかった。
公助を依頼する目的のシステムで、自己顯示をする場所ではないから。
対処前後で撮影して報告することが面倒。対処前の写真だけで良いと思う(対処後の状況は市で確認いただいでコメントバックする運用)
都度コメントを入れていただく職員の方の手を煩わせてしまうのではないかと、躊躇しています。些細な活動は投稿せずにやっています。町で関心が強いことはどんなことなのか把握できるので「かいけつレポート」自体を否定するつもりはございません。

Q14 レポートされた地域の課題に対して、参加者を募り、市民協働によって解決する「サポーター活動」に参加したいと思いませんか。

労働として賃金が発生するなら
体力や年齢相応の活動で、お役に立てるものなら検討したいと存じます。リモートで作業できるもの、なども。
サポーター活動者の人となりやグループの雰囲気分かる仕組みがあれば検討する
しくみがよく分からないので回答できない

Q18 Q17で「使いにくい・「どちらかといえば使いにくい」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか。

パスワード再発行の方法がわかりづらい
きっちとしたマニュアルが公開されていない。
画面が、殺風景
現場写真がとりづらい
文字の入力時、確認しづらい
立ち上がりが遅い。一定期間が過ぎたものが表示から消えてしまうが、全てが見えるようにするべきだと思います。(データが重くなるのであれば、表示レイヤーを分ける等の対応)

Q19 ちばレポについて、ご意見がありましたらご記入ください。

<p>スマホアプリは、スマホ容量の関係でアプリを入れられません。スマホの場合はラインなどの活用もあればと思います。</p>
<p>それぞれの方がそれぞれの視点から報告等するこの取り組みは意義があると思います。 但し、例えばその街のカルチャー(例えば、その街の身近な歴史遺産などの掘り起こし・発見・表示、芸術的モニュメント等の整備、過去の災害碑などを整備)により、転出者に街を知っていただくことも街を知る一助になると思います。 近くに更級日記作者の碑が1基ありましたが、この街の歴史は現在まで何百年もあるので、街に表示・展示、図書館にはその記録収集をお願いしたいところです。</p>
<p>千葉日報に「ちばレポは道路や公園の不具合を報告してもらおう千葉市の事業」と書かれていた。 この記事を見て、市民協働のために始まったはずのちばレポが、ただの不具合報告ツールとなってしまっているのではないかと感じた。 事務局には「わたしに任せて！」というメッセージをもっと集めて「こまった！」のレポートとマッチングする、市民の皆さんでも解決できる「こまった！」のレポートがあることを登録者に周知するなど、市民が地域の課題に参画しやすい仕組み作りを目指して欲しい。</p>
<p>良い取り組みだと思う。市役所に電話するよりも迅速に対応してもらえて感動した。もっと広く認知してもらい協働で市をよくできたら良いと思う。</p>
<p>もっと多くの年代に使えるようにしてほしい、とくに年配者の使いがたの改善願います。</p>
<p>現在シテイレポートアプリで全国統一されていますがアイコンは千葉レポのままやって欲しい。 今後みんなの千葉市を良くしていきたいので、住み良い街づくりに協力していきたいと思っています。</p>
<p>ボランティアももちろん良い取り組みであるが、時間に余裕がある高齢者の取り組みになってしまいがちだと思います。若い世代に自分が住む千葉市のファンとなりレポートしてもらうために、今後より千葉れぽも広報活動が必要だと思います。 さらに、ボランティアを行った方に、何か対応するような仕組みがあると、今後の持続的な市民による活動に寄与するかと思います。 また、一律の対応受付の連絡だけで一向に更新がないものがあります。事務が大変なのはわかりますが、対応後に「経過観察」なのか「対応に時間がかかる」のか、受付済みだけでなく、レポートした結果に何かしらアクションがないと通報する意欲をなくすと思います。</p>
<p>スマホで簡単にレポート出来るという観点がすごく魅力を感じます。</p>
<p>アプリ内から退会できるようにしてほしい</p>
<p>汎用性の高いアプリでやればもっと普及するのではないのでしょうか。</p>
<p>あまり案内のメールが来ないように思います。時々、案内下さい。</p>
<p>受付済みの後のアフターフォローをもう少し強化してほしい。 投稿して半年以上進展がないなら対応への進行状況の連絡が欲しい。</p>
<p>私の周りにちばレポを知っている人がいないのでもっと周知活動した方がいいのではないかと思っている。</p>
<p>同じ区に住んでいる高齢の祖父が困っていたところ、ちばレポを知り使用したところ早急に対応していただき大変助かりました。通常、毎月の町内会で議題で上がり電話をするという流れからスムーズに対応していただけて千葉市に住んでいてよかったなと感じています。 これからも頑張ってください。</p>
<p>交通量の多い道路などは安全に撮影できない。 その場合の対処はどうすればいいか悩む。</p>
<p>* 問題が発生したその場でレポートしないと送信した場所が登録されてしまうので、あとから送信した場合に、自宅の場所が送信されて、わざわざ確認のために電話がかかってきたことがあった。お手間をかけてしまうので、場所をあとから追加できるようにするか、コメントを入れる欄を設けてほしい。 * 対応してくださった場合にお礼が言いたいので、いただいたコメントに返信できるようにしてほしい。 いつも迅速に対応いただき、大変感謝しています。市民で対処できる場所はこれからも対処していきたいです。 よろしく願いいたします。</p>
<p>市民自身が地域の課題解決に関わるのは、地元への愛着が増すのではないかと思います。</p>
<p>よい仕組みだと思うのでよりレポートをしたいと思える特典を整備してもらいたい</p>
<p>ちばレポを知った時、画期的な取り組みでも良いと思い、直ぐに登録しました。その後は段々と登録したことの認識が薄れていきました。今回、このアンケートで、ちばレポの事を思い出しました。 お願いとしては、時折レポートメールやアンケートメールを発信していただき、私がちばレポを忘れない仕組みを工夫してください。今後はちばレポを通して活動に参加させてほしいと思いました。</p>
<p>市のひいては市民の財産の保全として費用対効果を最大化するいい仕組みだと思います。老朽化する設備が増える中、少人数で保全しないといけない時代にますます重要になるシステムと考えています 一方で、これがオープンデータとして大学や企業の研究機会となり、さらにまちづくりや保全の役に立っているかといえそうではない気もするのです。ゴミ拾いデータを大学とシェアして活用などのPRはあったように記憶していますが、成果が寡聞にして見えないうちに思えます 今後に期待いたします。システムの維持と発展をよろしく願っています。</p>
<p>困りごとをユーザーで共有しあえればよいのでは？ 投稿した内容は、その人だけではなく、他のユーザーも閲覧できるようにして、ポチッとすれば賛同！とか、さらにその投稿について、他の人がコメントできるような仕組みはどうでしょう？ そうすれば、その問題がどれくらいの困りごとなのか目安がつかうのでは？</p>
<p>小中学校などを通して取り組みを広く知らせると良いと思います。小中学生に課題を見つけて取り組むような活動に活用してもらいたいと思います。 困ったことがあったら調べて使うことも考えることができますが、わざわざ町の課題を探して歩くようなことは何かきっかけがないとしないと思います。</p>
<p>非常に良い制度だと思います。 このような取り組みは最近話題のマンホールの蓋投稿のような良い意味での情報の拡散による人材不足を補うインフラ整備の手段になり、インフラの予防保全につながる試みです。是非続けていただき、千葉市から全国へ発信してほしいと思います。</p>
<p>千葉市のアプリ「窓口アプリ」1つでいるんな千葉市のアプリやサービスへ飛べ利用出来たらいいと思います。いくつもアプリ入れるのはいや(機種変更の時面倒)</p>
<p>投稿した課題が解決した際、解決連絡に対してコメントしたり、いいねしたりする機能があると、ちばレポの向こう側にいる人と繋がっている感がもって良いと思います。</p>
<p>写真がないとわかりづらいので、写真が必須だと思うのだが、車等の場合は撮影が難しい。</p>